

# ふるさとわがまち

かみつねよし しもつねよし  
大宮町 上常吉区・下常吉区

人口・世帯数（H26.3.末）

上常吉 230人・84世帯

下常吉 212人・80世帯

つねよし百貨店、平地地蔵は  
地域の宝 みんなで守りたい



当地域は、天女伝説が残る礪砂山（いさなごさん）のふもとに位置し、天女が水浴びをしたという女池（めいけ）が残っています。

昔ながらの民家が立ち並び集落内には、私たちの暮らしを見守る「つねよし百貨店」、集落はずれには、高さ5.3mで府内最大級の「平地地蔵」、また経典寺（日蓮宗）山門は江戸時代後期の貴重な建造物です。

こうした地域の宝、みんなで支え守っていききたいですね。



笑顔の集まる場所 つねよし百貨店

平成24年11月1日、装いも新たに「つねよし百貨店」が再スタートしました。地域住民の日々の買い物だけでなく、集い交流のできる場、見守りの拠点としてみんなの笑顔が集まる場所となっています。

ユニークなイベントも次々に。休憩する場も。どうぞのぞいてください。ほっこりと楽しい気分になりますよ。



つねよし百貨店を支えるたくさんの人たち



店内には野菜や日用品などが並び

豊かな自然、歴史  
人のつながり  
つねよし百貨店  
平地地蔵  
天女の女池

つねよしの宝 みんなで守る



ミノ着せは初冬の風物詩  
府内最大級の平地地蔵

穏やかな表情で立つ平地地蔵（へいじじょう）。集落から少し外れた与謝野町との境目付近にある。

高さ5.3m、台座を含めると約7mになり府内最大級。

雪深い土地柄のため毎年11月23日には、ワラで編んだ防寒用の頭巾とミノを着せる。この「ミノ着せ行事」は丹後の冬の風物詩として広く知られます。

また、口の右上に黒い斑点があり「あざとり地蔵」とも言います。

もっと

## もっともっと良いまち(地域)にしたい

### 第二小校区5区で将来計画を策定

常吉をはじめ奥大野・谷内・三坂の5区が手をつなぎ、地域の将来計画である「大宮南地域里力再生計画」を策定しました。地域の課題や問題点、そして解決策を話し合い積み上げ、アンケート調査などでまとめたものです。(H25.3)

この計画にそって住みよい地域づくりを進めます。(府と市の補助事業、里の人づくり事業を活用)



大宮南地域里力再生協議会 (H24.7.12)



上常吉集落



下常吉集落

赤ちゃんからお年寄りまですべての人が常吉の宝。豊かな自然、貴重な歴史、人のつながりを大切に、さらに絆でつなぐ努力を続けていきます。



天神神社



常林寺(曹洞宗)



太刀振りと神輿(みこし)で地域をあげたにぎやかな秋祭り(下常吉)



富持神社



経典寺(日蓮宗)



つねよしの宝 みんなで守る

### 歴史・社寺の紹介

上常吉(かみつねよし)  
下常吉(しもつねよし)

「常吉」という地名は、室町時代の「丹後国郷保荘惣田数帳」(たんどこのくにごうほししょうそう)でんすうちょう)の「常吉保」にさかのぼります。当地は、天女伝説の残る磯砂山(いさなごさん)のふもとに位置し、天女が水浴みしたという女池(めいけ)が残っています。

この地域では、上野遺跡(うえのいせき)から弥生時代の大型石包丁(いしぼうちょう)が出土しており、この時代から生活していた痕跡がみられます。この遺跡では、布堀り(ぬのぼり)をもつ堀立柱建物(ほったてばしらたてもの)が見つかり、っており、有力者がいたことがわかります。

寺は、下常吉区に常林寺(曹洞宗)、上常吉区に経典寺(日蓮宗)、地蔵院(曹洞宗)があります。地蔵院の境内には、「平地地蔵」と呼ばれる高さ5mの石のお地蔵さんがあり、「ミノ着せ」は冬の風物詩として有名です。経典寺の山門は、江戸時代後期の建造物です。

このほか、白滝不動や貝谷不動があります。

神社は、下常吉区に天神神社、上常吉区に富持神社があります。富持神社の境内は、シイ、タブ、カシを中心とした社叢林(しゃそうりん)となっており、その中には、大宮町内で最も樹高の高い杉の巨木が含まれます。